

建設技術展示館 紹介資料

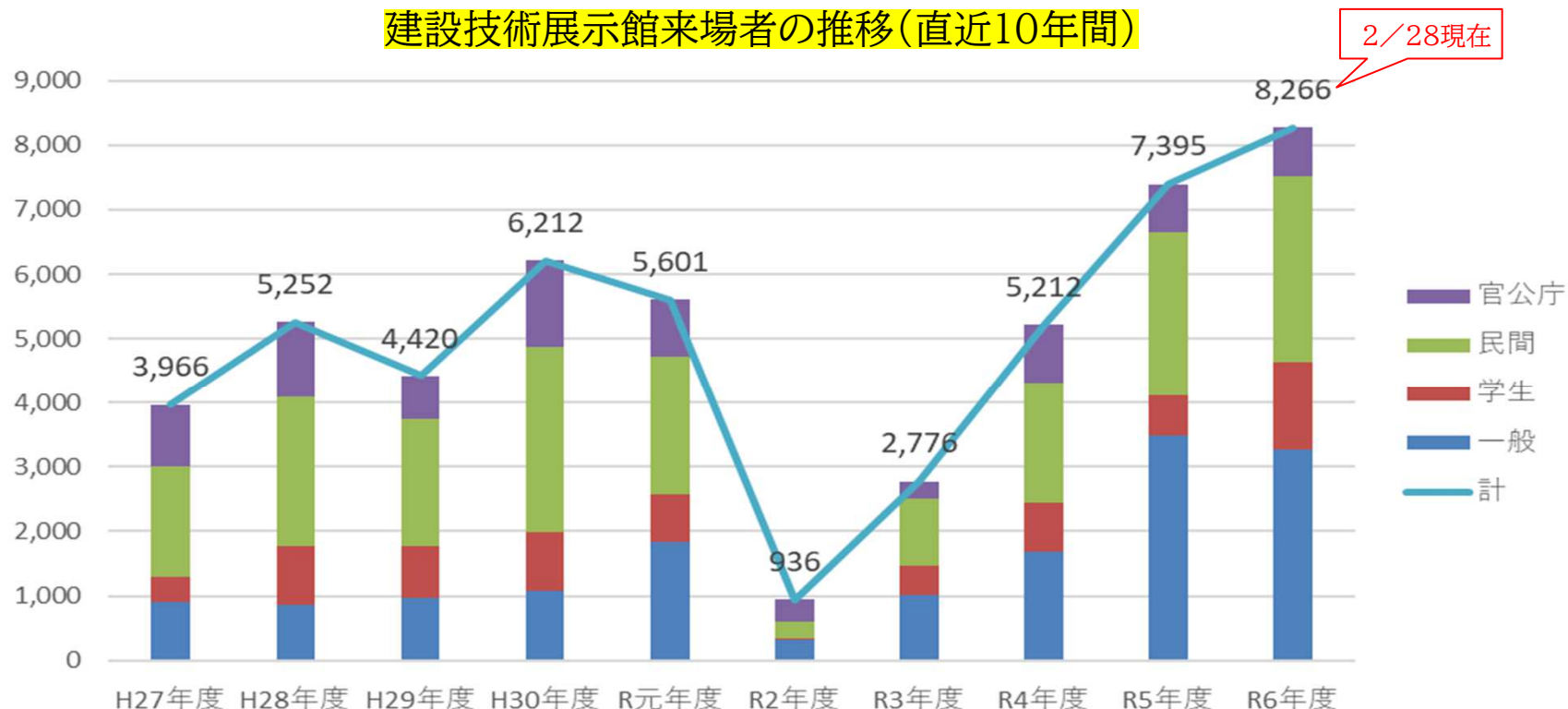
1. 建設技術展示館の概要(H11～)

国民の暮らしを支える建設技術を幅広く情報発信するとともに、次世代を担う若い方にも建設技術への関心や理解を深めていただくことを目的に、平成11年度より関東技術事務所構内に開設した常設展示場である。

新しい建設技術や関東地方整備局等の取組をパネルや映像、模型等で分かりやすく展示し、技術者はもとより、学生から一般の方まで幅広い層の方々に、「見て」「触れて」「体験して学べる(知る)」体験型施設として、これまでに約29万人の方々に来館頂いている(令和7年2月末現在)

開設以降、国土交通行政を取り巻く環境の変化や建設技術の進歩等、時代の変化に応じて展示内容の検討や見直しを重ねて、現在は「第16期 建設技術展示館」の展示を実施している(R5.5.31～R7.11.30)

建設技術展示館来場者の推移(直近10年間)



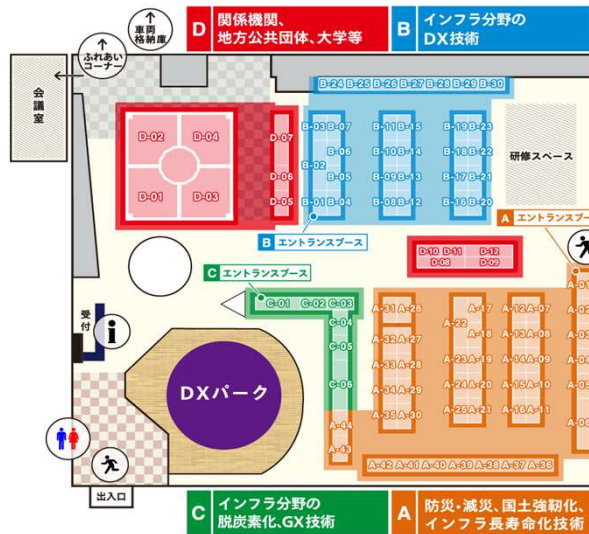
2. 第16期の概要と取組

1) 技術展示

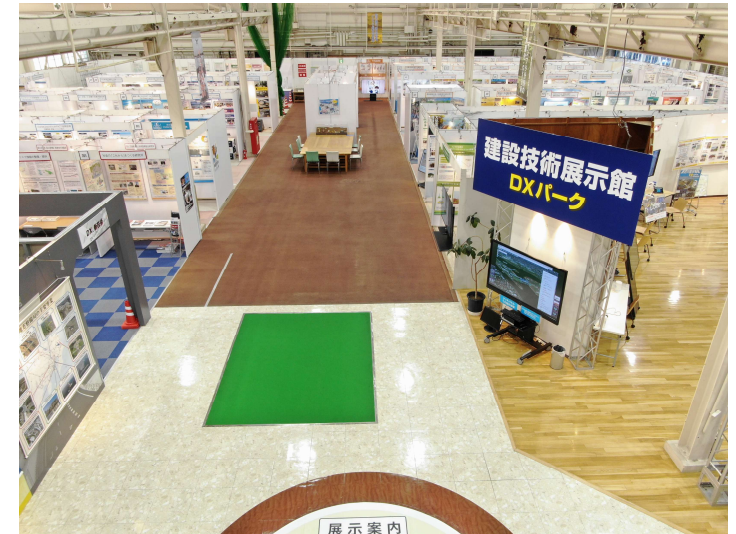
第5期国土交通省技術基本計画(2022-2026)を参考に3つのテーマで技術公募し、学識者による審査を経て選定した技術のほか、関係機関・地方公共団体・大学等の取組や研究も展示している(展示者総数82者)

防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術 (43ブース) ■防災・減災対策技術 ■被災後の応復旧技術 ■補修・メンテナンスの新技术 ■点検・診断やモニタリングの技術 など
インフラ分野のDX技術 (29ブース) ■i-Construction技術 (IoTを活用した技術、ドローンや衛星などの三次元測量データを活用した技術、ICT施工技術、BIM/CIMなど三次元設計技術、AR/VR/MRなどを活用した技術) ■無人化・省力化・ロボット技術 ■ビッグデータ等を活用したAIによる技術 など
インフラ分野の脱炭素化・GX技術 (5ブース) ■建設機械等の二酸化炭素排出量の削減技術 ■再生可能エネルギーの効果的な活用技術 ■都市緑化に関する技術 など
関係機関・地方公共団体・大学等の取組みや研究 (9ブース) ■国土地理院、国土技術総合研究所、(国研)土木研究所、関東地方整備局 ■千葉県、松戸市 ■東京大学、早稲田大学、日本大学

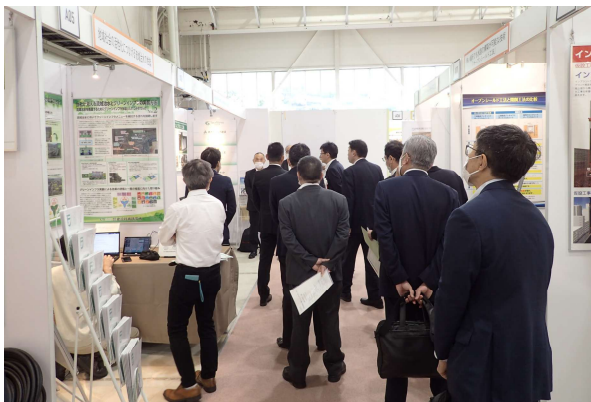
第16期 展示テーマと内容



建設技術展示館フロアマップ



建設技術展示館内状況



展示ブースの見学状況



ブース担当者による技術説明状況①



ブース担当者による技術説明状況②

2)DX体験を通じた広報活動(DXパーク)

誰でも楽しくDX技術が学べる体験型コンテンツを用意し、幅広い層の方々に体験頂いている。



DXパーク(建設技術展示館内)



レーザースキャナによる測量体験



3次元測量結果(点群データ)の説明



トータルステーションによる測量体験



3次元データ操作体験



河川管理施設のVR体験

建設技術展示館の概要と第16期の活動内容

・来館者の方々(代表事例)



民間(建設業 社員研修)



官公庁(職員研修)



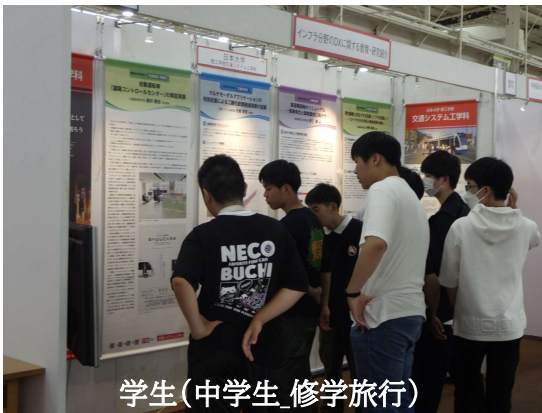
一般(民生委員)



一般(御家族)



学生(小学生)



学生(中学生 修学旅行)



学生(高校生 課外授業)



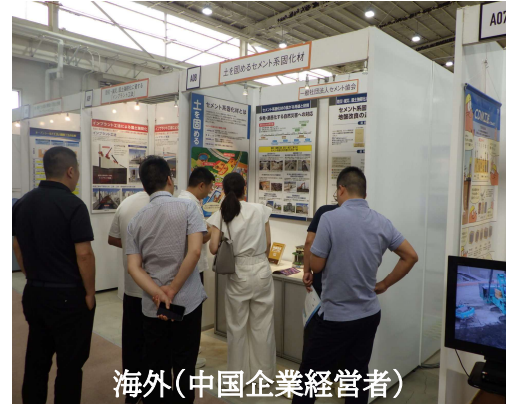
学生(大学生 課外授業)



海外(JICA視察)



海外(中国の大学生)



海外(中国企業経営者)

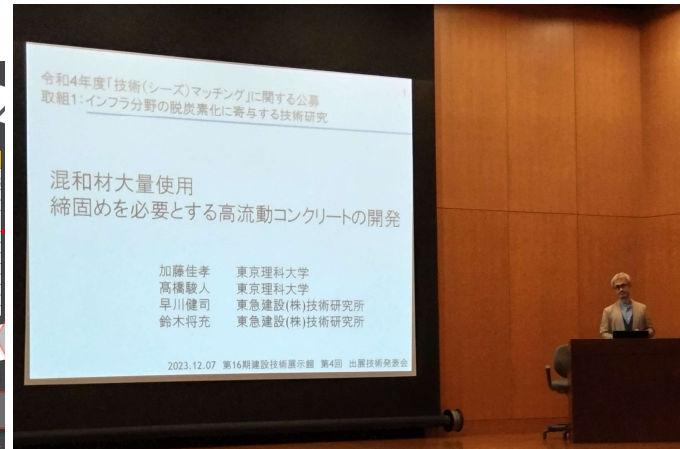


海外(日本企業の外国籍スタッフ)

3) 出展技術発表会(年6回)

建設技術の活用・普及促進を目的として、建設技術展示館に出展している技術を行政・民間の技術者に向けて出展者が紹介するほか、講演として、関東地方整備局や関係機関の取組、大学連携の研究報告等を実施している。本発表会は、CPD/CPDS継続教育プログラムに認定されている(年間参加者数:約2,000名)

開催チラシ



講演(第5回開催)



講演(第11回開催)



建設技術展示館 DXパーク



さいたま新都心合同庁舎1号館講堂

4) 広報活動

WebやSNS等への投稿をはじめ、地元広報誌や業界紙等への寄稿による建設技術展示館の紹介を行っている。



建設技術展示館 夏休み子供体験教室



「土木」や「建設技術」に関する体験教室を開催します。

日7/26(金)10時～15時 会館(五香西6の12の1) 内 災害対策車両や建設機械の操作体験、VRなどのDX体験、建設技術・災害体験など ※詳細は同館ホームページで 国土交通省関東技術事務所 contact@kense-te.jp



災害対策車両

広報「まつど」

Xへの投稿



★★★★☆ 6か月前

Googleマップの検索にかかってから、かなり気になっていた建設技術展示館。平日の休みが取れたのでさっそく(笑)

「見て、触れて、知る(学べる)体験型施設」ということでしたが、車両乗り込み等は団体見学の申し込みが必要だったチェックミス(泣)でも、VR体験はさせてもらったのでラッキーでした。

また、車両格納庫前では、リモート操作のバックホウを実際に動かしてもらい、動画撮影の許可ももらいました。私達一般人にはショベルカーなんですけど、ショベルが運転手側に向いているものはバックホウ、と。一つ賢くなりましたね(笑)

展示館内の各コーナーは、かなり専門的な内容で、屋外の展示も実物ゆえの大迫力。個人的にはコンクリートの劣化状況が◎でした。長崎・軍艦島の30号棟を見に行った思い出がありありと(苦笑)

スタッフの方々の親切な対応に敬意を表しつつ、猛暑の折、ご自愛いただきたく。

千葉県お出かけ情報サイト「ぐるっと千葉」

お出かけ情報サイト「いこーよ」

業界紙への投稿事例

ニュース&トピックス

建設技術展示館 第16期リニューアルオープン

角田 哲章 かくたのりあき 国土交通省 関東地方整備局
関東技術事務所 技術情報管理室

1. はじめに
国土交通省関東地方整備局では、国民の暮らしを支えている建設技術に関わる幅広く情報発信するとともに、一般の方々や次世代を担う方々にも建設技術への関心と理解を深めたいと考えています。平成11年11月に関東技術事務所の隣内（千葉県船橋市）に常設の『建設技術展示館』を開設しています。（写真-1、図-1）

2. 第16期リニューアルオープン
2.1 式典及び特別講演（令和6年9月31日）
第16期建設技術展示館のリニューアルオープンにあたり、式典及び特別講演を開催しました。当日は約200名の方にご来館頂きました。

2.2 式典
式典では、主催者代表として関東地方整備局長、来賓として建設技術情報審議会委員長、船橋市長のご臨席も賜り、執り行われました。

関東地方整備局長 廣瀬局長の主催者挨拶に続き、来賓の方々にご挨拶をいただいた後、建設技術展示館管理運営委員会副委員長を加えてテープカットを行いました。建設技術展示館の一般公開を開始しました。（写真-2~4）

写真-1 建設技術展示館
写真-2 主催者挨拶（関東地方整備局長）

に、「見て」、「触れて」、「体験して学ぶ（知る）」場として活用されており、これまでに27万人以上の方々にご来館頂きました。

この際、令和6年9月31日に展示技術テーマを新たに、第16期目のリニューアルオープンをしました。リニューアルの概要及び今後の建設技術展示館の主な活動について紹介いたします。

第16期建設技術展示館として令和5年5月31日にリニューアルオープンし、新たなテーマで技術展示を行っています（展示期間は2年間とし、令和7年5月末まで予定）。

1. はじめに
国土交通省 関東地方整備局では、国民の暮らしを支えている建設技術に関わる幅広く情報発信するとともに、一般の方々や次世代を担う方々にも建設技術への関心と理解を深めたいと考えています。平成11年11月に関東技術事務所の隣内（千葉県船橋市）に常設の『建設技術展示館』を開設しています。（写真-1、図-1）

2. 第16期リニューアルオープン
2.1 式典及び特別講演（令和5年5月31日）
第16期建設技術展示館のリニューアルオープンにあたり、式典及び特別講演を開催しました。当日は約200名の方にご来館頂きました。

2.2 式典
式典では、主催者代表として関東地方整備局長、来賓として建設技術情報審議会委員長、船橋市長のご臨席も賜り、執り行われました。

関東地方整備局長 廣瀬局長の主催者挨拶に続き、来賓の方々にご挨拶をいただいた後、建設技術展示館管理運営委員会副委員長を加えてテープカットを行いました。建設技術展示館の一般公開を開始しました。（写真-2~4）

写真-1 建設技術展示館
写真-2 主催者挨拶（関東地方整備局長）



1. はじめに
国土交通省 関東地方整備局では、国民の暮らしを支えている建設技術に関わる幅広く情報発信するとともに、一般の方々や次世代を担う方々にも建設技術への関心と理解を深めたいと考えています。平成11年11月に関東技術事務所の隣内（千葉県船橋市）に常設の『建設技術展示館』を開設しています。（写真-1、図-1）

2. 第16期 建設技術展示館
(1) 概要
第16期の建設技術展示館では、国土交通行政における技術政策の基本方針と取組を定めた「第5期国土交通技術政策基本計画」において示されている「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化」を掲げている（写真-1）。

また27万人以上の方々に来館いただいている。開設以降、国土交通行政を取り巻く環境の変化や建設技術の進歩等、時代の変化に応じて展示内容の検討や見直しを重ねて、現在、『第16期建設技術展示館』として令和5年5月31日にリニューアルオープンし、新たなテーマで技術展示を行っています（展示期間は2年間とし、令和7年5月末まで予定）。

(2) 展示内容
建設技術展示館では、新しい建設技術や関東地方整備局等の取組をパネルや映像、模型等で分かりやすく展示し、技術者にもとより、学生から一般の方まで幅広い層の方々に、「見て」「触れて」「体験して学ぶ（知る）」体験型施設として、これ

建設マネジメント技術 2024年4月号 1

DX-i-Construction
第16期 建設技術展示館

開催予定 CPD/CPDS 認定予定
第7回 出展技術発表会
令和6年5月23日(水) 会場：国土交通省船橋庁舎
第8回 出展技術発表会
令和6年7月4日(木) 会場：関東技術事務所 建設館
第9回 出展技術発表会
令和6年9月5日(水) 会場：新しい技術者交流センター
第10回 出展技術発表会
令和6年10月3日(木)・4日(金) 会場：国土交通省船橋庁舎

第10回 建設技術発表会
「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術のDX技術化・GX技術化の推進に向けたGX技術のGX技術」をテーマとした出展技術の発表をおこないます

TIME SCHEDULE
令和6年 10月3日(木)・4日(金)
10:00~15:30 (受付9:15~) 10:00~15:30 (受付9:15~)

会場
国土交通省船橋庁舎 建設技術展示館
〒270-8571 千葉県船橋市栄1-1-1

CPD/CPDS 認定予定
令和6年9月27日(金) 12:00まで 会場：国土交通省船橋庁舎

日	時間	技術No.	出展者名	技術名
10月3日(木)	9:00-10:30	A 20	国土交通省 国土強靱化技術センター	防災・減災技術のDX技術化
10月3日(木)	10:30-11:00	B 20	国土交通省 国土強靱化技術センター	国土強靱化技術のDX技術化
10月3日(木)	11:30-12:00	A 21	国土交通省 国土強靱化技術センター	防災・減災技術のGX技術化
10月3日(木)	12:00-13:30	B 21	国土交通省 国土強靱化技術センター	国土強靱化技術のGX技術化
10月3日(木)	14:00-14:30	A 22	国土交通省 国土強靱化技術センター	防災・減災技術のGX技術化
10月3日(木)	14:30-15:00	B 22	国土交通省 国土強靱化技術センター	国土強靱化技術のGX技術化
10月4日(金)	9:00-10:30	A 23	国土交通省 国土強靱化技術センター	防災・減災技術のDX技術化
10月4日(金)	10:30-11:00	B 23	国土交通省 国土強靱化技術センター	国土強靱化技術のDX技術化
10月4日(金)	11:30-12:00	A 24	国土交通省 国土強靱化技術センター	防災・減災技術のGX技術化
10月4日(金)	12:00-13:30	B 24	国土交通省 国土強靱化技術センター	国土強靱化技術のGX技術化
10月4日(金)	14:00-14:30	A 25	国土交通省 国土強靱化技術センター	防災・減災技術のGX技術化
10月4日(金)	14:30-15:00	B 25	国土交通省 国土強靱化技術センター	国土強靱化技術のGX技術化

機関誌「ぼんぷ」※1

ディープな世界が展開された空間で、非日常を味わう
この日は建設技術展示館の展示内容がテーマのイベントを開催します

首都圏から行く
個性派ミュージアム案内

おとなの好奇心を満たす博物館へ

Mates-Publishing 町田 忍 監修

建設マネジメント技術※2

建設技術展示館 DX100-ク

建設技術展示館
建設技術の最新情報

建設技術展示館の概要
建設技術展示館は、最新の建設技術や関東地方整備局等の取組をパネルや映像、模型等で分かりやすく展示し、技術者にもとより、学生から一般の方まで幅広い層の方々に、「見て」「触れて」「体験して学ぶ（知る）」体験型施設として、これ

首都圏から行く 個性派ミュージアム案内※3

建設技術展示館の概要と第16期の活動内容

・建設技術展示館HP

建設技術展示館HPではトップ画面に展示館紹介動画や出展技術発表会を掲載しているほか、バーチャル空間で展示館内や車両格納庫内を見学できる「バーチャル展示館」を開設し、出展技術や災害対策車両を分かりやすく紹介している。



バーチャル展示館の状況



建設技術展示館紹介



展示技術の紹介事例(技術情報や紹介動画)



建設技術展示館HP(トップ画面)



災害対策車両の紹介(右は紹介動画)

建設技術展示館の概要と第16期の活動内容

外部イベントへの出展事例①



展示ブース全景

建設技術展2024関東(C-Xross2024)に出展し、インフラ分野のDXの取組についての紹介のほか、モバイル端末を使用した「Lidar体験」や災害を自分事化として考えるきっかけにもなる「地震VR体験」、あわせて、建設技術展示館リーフレットなどを配布しながら、建設技術展示館のPRを実施。

【イベント概要】

日程：令和6年11月13日(水)・14日(木)

場所：サンシャインシティ展示ホールD

参加者数：15,100人(2日間)

実施内容：Lidar体験、VR体験、3次元データ操作体験、レーザースキャナ展示、説明タペストリー展示、展示館リーフレット、ペーパークラフト・KENKIカード配布等



来場者状況



VR体験



Lidar体験



3次元データ操作体験



i-Construction2.0の説明



建設技術展示館の紹介

外部イベントへの出展事例②



展示ブース全景

第72回利根川水系連合・総合水防演習に出展し、対策本部車を2台連結させた内部スペースにおいて、VR体験や3次元データ操作体験を実施。車外のテントスペースでは、Lidar体験やレーザースキャナ展示等により、建設業で使われているDX技術の紹介、建設技術展示館のPRを実施。

【イベント概要】

全体来場者：約7,000名
 日 程：令和6年5月18日(土)
 場 所：千葉県香取市佐原地先
 実施内容：対策本部車(2台連結)の展示、VR体験、3次元データ操作体験、Lidar体験、レーザースキャナ展示、KENKIカード配布など

第72回 利根川水系 連合・総合水防演習

力を集め、街を水害から守る!

2024年 5月18日(土) 千葉県香取市佐原地先

受付開始 午前8:30~

10:00~11:30 水防訓練 救出・救護訓練

11:30~12:00 講演会

講演会 講演者：佐原市長、香取市長、香取市消防団長、香取市消防団副団長、香取市消防団第1分団長、香取市消防団第2分団長、香取市消防団第3分団長、香取市消防団第4分団長、香取市消防団第5分団長、香取市消防団第6分団長、香取市消防団第7分団長、香取市消防団第8分団長、香取市消防団第9分団長、香取市消防団第10分団長、香取市消防団第11分団長、香取市消防団第12分団長、香取市消防団第13分団長、香取市消防団第14分団長、香取市消防団第15分団長、香取市消防団第16分団長、香取市消防団第17分団長、香取市消防団第18分団長、香取市消防団第19分団長、香取市消防団第20分団長、香取市消防団第21分団長、香取市消防団第22分団長、香取市消防団第23分団長、香取市消防団第24分団長、香取市消防団第25分団長、香取市消防団第26分団長、香取市消防団第27分団長、香取市消防団第28分団長、香取市消防団第29分団長、香取市消防団第30分団長、香取市消防団第31分団長、香取市消防団第32分団長、香取市消防団第33分団長、香取市消防団第34分団長、香取市消防団第35分団長、香取市消防団第36分団長、香取市消防団第37分団長、香取市消防団第38分団長、香取市消防団第39分団長、香取市消防団第40分団長、香取市消防団第41分団長、香取市消防団第42分団長、香取市消防団第43分団長、香取市消防団第44分団長、香取市消防団第45分団長、香取市消防団第46分団長、香取市消防団第47分団長、香取市消防団第48分団長、香取市消防団第49分団長、香取市消防団第50分団長、香取市消防団第51分団長、香取市消防団第52分団長、香取市消防団第53分団長、香取市消防団第54分団長、香取市消防団第55分団長、香取市消防団第56分団長、香取市消防団第57分団長、香取市消防団第58分団長、香取市消防団第59分団長、香取市消防団第60分団長、香取市消防団第61分団長、香取市消防団第62分団長、香取市消防団第63分団長、香取市消防団第64分団長、香取市消防団第65分団長、香取市消防団第66分団長、香取市消防団第67分団長、香取市消防団第68分団長、香取市消防団第69分団長、香取市消防団第70分団長、香取市消防団第71分団長、香取市消防団第72分団長、香取市消防団第73分団長、香取市消防団第74分団長、香取市消防団第75分団長、香取市消防団第76分団長、香取市消防団第77分団長、香取市消防団第78分団長、香取市消防団第79分団長、香取市消防団第80分団長、香取市消防団第81分団長、香取市消防団第82分団長、香取市消防団第83分団長、香取市消防団第84分団長、香取市消防団第85分団長、香取市消防団第86分団長、香取市消防団第87分団長、香取市消防団第88分団長、香取市消防団第89分団長、香取市消防団第90分団長、香取市消防団第91分団長、香取市消防団第92分団長、香取市消防団第93分団長、香取市消防団第94分団長、香取市消防団第95分団長、香取市消防団第96分団長、香取市消防団第97分団長、香取市消防団第98分団長、香取市消防団第99分団長、香取市消防団第100分団長



建設技術展示館の紹介



VR体験



Lidar体験



来場者状況



3次元データ操作体験



来場者状況

5) 夏休み子供体験教室

建設技術や土木、防災等に興味や関心を持ってもらうことを目的に、出展者の協力の下、夏休み時期に小学生を対象にした体験イベントを開催している。

令和6年度は、セメント工作体験やアーチ橋づくり、建設機械の操作体験など多くの体験コーナーを用意し、1日の開催で800名を超える方に参加頂いている(令和6年7月26日開催)。

01	02	03	04	05	06
10:00-10:10	10:10-10:20	10:20-10:30	10:30-10:40	10:40-10:50	10:50-11:00
11:00-11:10	11:10-11:20	11:20-11:30	11:30-11:40	11:40-11:50	11:50-12:00
12:00-12:10	12:10-12:20	12:20-12:30	12:30-12:40	12:40-12:50	12:50-13:00
13:00-13:10	13:10-13:20	13:20-13:30	13:30-13:40	13:40-13:50	13:50-14:00
14:00-14:10	14:10-14:20	14:20-14:30	14:30-14:40	14:40-14:50	14:50-15:00

イベントチラシ



セメント工作体験



ミニバックホウ操作体験



アーチ橋づくり体験



キックボード&ミニセグウェイ体験



遠隔操縦式バックホウ操作体験